

## 「みんなでよくする東京湾 2009」シンポジウムが開催されました！

### 第10回 東京湾シンポジウム 第5回 海辺の自然再生に向けたパネル展

#### 第1回「みんなでよくする東京湾」シンポジウム

主催：東京湾の環境を良くするために行動する会・港湾空間高度化環境研究センター(WAVE)・東京新聞

協力：国土技術政策総合研究所・港湾空港技術研究所・生態系工学研究会

後援：国土交通省港湾局・東京湾再生推進会議・八都府市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会・東京湾岸自治体環境保全会議

平成21年11月6日(金)、7日(土)の二日間にわたって、お台場の船の科学館にて、200名程の参加者を得て、「みんなでよくする東京湾 2009」シンポジウムを開催しました。

6日午前は、東京湾の調査担当者が情報交換する「東京湾一斉調査に関するワークショップ」を一般公開し、午後は、有識者が科学的な視点から話題を提供し議論する「第10回東京湾シンポジウム」を開催しました。

7日午前は、海辺の自然再生に取り組む活動団体のパネル展、午後からは東京湾に関わる様々な立場の方をお招きし「みんなでよくする東京湾」をテーマに、招待講演、よくする会の活動報告及びパネルディスカッション等の内容でシンポジウムを開催しました。招待講演は、大田区都市基盤整備部の里見勇氏に「大森ふるさとの浜辺公園にみる東京湾再生」と題して熱心な

講演をいただき、よくする会の細川幹事長は「よくする会のこの1年」を報告しました。その後は、東京新聞社会部長の佐藤敦氏をコーディネーターに迎え、パネリストとして東京大学副学長の磯部雅彦氏、寺田倉庫顧問の小泉武衡氏、横浜市漁協理事の齋田芳之氏、日本ビーチ文化振興協会理事の瀬戸山正二氏、舵社常務取締役の田久保雅己氏、国総研海洋環境研究室長の古川恵太氏など東京湾に熱い思いを抱く方々に参加いただき、熱心な討論が展開されました。

最後に磯部雅彦氏から三つの提案があり、「東京湾を知ってもらう」、「東京湾全体をよくしようと考えてもらう」、「東京湾で遊び楽しむ」ことが提唱され、参加者からは、東京湾に興味を湧いた、分かりやすく楽しかった、等の声が多数集まった実り多いシンポジウムになりました。



開会挨拶をする大村理事長



第10回 東京湾シンポジウムの様子



第1回 みんなでよくする東京湾シンポジウムの様子

11月29日(日)の東京新聞(朝刊)にシンポジウムの報告記事が掲載されます。  
ご参照の程、お願いいたします。